

あなたの納めた税金は

決算審査・

厚生常任委員会

委員長 小山 暁

平成22年度健康福祉課一般会計の民生費の歳出決算額は14億7,652万1千円で、構成比は21%となっており、前年度比で8,095万8千円の増となっている。率にして5.8%の伸びの主要因は、子ども手当関係である。一方、衛生費の歳出決算額は7億1,212万6千円で、前年度との増減額は4,410万4千円の減となっている。

社会福祉総務費関係では、民生事業委託料242万5千800円・社会福祉協議会運営補助金2,984万3,741円・第24回全国健康福祉祭くまもと大会準備事業費として39万9,994円がそれぞれ執行されている。老人福祉費関係では、敬老祝等記念品代80万64円・敬老会謝礼28万円が執行されているが、表彰関係者は、金婚夫婦59組ダイヤモンド婚29組・100才4人・米寿84人となっている。**老人クラブ育成費**関係では、町老人クラブ連合会補助金108万8千円・単位老人クラブ補助金217万2,960円が執行されている。単位老人クラブの現状は、総数51クラブで会員総数2,132人で、三加和地区単老が15、菊水地区単老が36クラブとなっており、会員一人当たり780円の補助が支出されている。

その他、緊急通報装置設置手数料として83世帯分5万6,700円・老人保護措置費として3,702万5,934円等が執行されている。

老人福祉センター施設費関係では、当

どのように使われたのか

各常任委員会報告

総務文教常任委員会

委員長 古閑 修一

総務課

・**財政** 一般会計歳入総額は、74億309万円、歳出総額は70億2,400万円で、翌年度への繰越額を控除した実質収支額は、1億842万8千円。歳入の割合は、地方交付税48・1%、町税12・1%、町債11・1%、国庫支出金10・4%、県支出金5.1%となっている。

歳出については、義務的経費35・4%、投資的経費11・5%、その他の経費53・1%である。それから一般会計における基金は、平成22年度末で約49億5,500万円、地方債は約65億9,500万円である。

地方交付税については、合併特例処置や国の経済対策事業の実施等により微増傾向にあるが、東日本大震災や景気の低迷により今後も引き続き厳しいものと予測される。

・**消防** 消防施設費歳出総額3,123万5千円。内訳として、耐震性防火水槽を6基新設。7行政区10カ所の既存防火水槽の漏水防止対策やフェンスの設置等。尚、防火水槽については本年度設置基準（272カ所）達するとの事で、その後は各行政区からの要望を検討しながら設置するとの事である。

・**企画室** ふれあいの森緊急雇用創出事業（平成21年～平成23年度）1,092万円。地方バス路線補助金2,745万8千円。

税務住民課

固定資産税5億1,227万円（対前年比13・7%増）、不納欠損額328万5千円。

町民税3億395万円（対前年比6.6%減）。軽自動車税3,554万4千円（対前年比0.4%増）、町たばこ税4,114万9千円（対前年比1.8%増）、入湯税427万円（対前年比1.2%減）、収入率は全体で91・9%である。

・**環境衛生** 家屋消毒機械購入費95万円（27地区申請、延べ31回実施）。家庭飲料水の水質検査33万4,500円（補助件数223件、1件当たり1,500円補助）

・**国民健康保険事業** 不納欠損額510万円。

平成22年度末被保険者数3,707人（前年比1・25%減）

保険給付費10億8,786万円。

教育委員会

・**学校教育課** ※小学校費 町単独補助として、部活動補助金25万2千円。総合学習補助金61万5千円。主要保護児童援助金229万円。※中学校費 非常勤職員報酬56万5千円（三加和中給食調理員2名分）。菊水中校舎給水管布設工事費

初工事請負費84万3千円を高圧ケーブル交換工事費として計上していたが、平成21年度『きめこまかな交付金事業』（繰越事業）により執行したため、工事請負費の実質決算額は0円となっている。
障害福祉費関係では、熊本県市町村等自殺対策推進事業（100%補助）で、人材育成事業費12万8,500円・普及啓発事業費47万6千円が、それぞれ執行されており心の悩みを抱える人への援助や全世帯へのパンフレット等の作成・配布が行われている。

重度心身障害者医療費助成事業関係では、3,508万4,324円が執行されているが、医療費補助件数は4,025件・対象者410人となっている。障害者自立支援介護等給付費補助は1億6,482万3,662円となっており、障害者自立支援特別対策事業では、国の交付金を県が基金造成し、激変緩和措置として補助金を交付するしくみとなっている。

保健予防費関係では、子宮頸ガン予防ワクチン接種委託料として、一人1万5,939円の40人分として63万7,560円が、健康増進事業費関係では、セツト健診委託料833人分1,154万6,797円・選択健診委託料が2,973人分1,417万2,874円となっている。

地域包括支援センター費関係では、事業委託料として、介護予防プラン作成費395万1,960円が、食の自立支援事業費として167万3,600円・虚弱高齢者日常生活支援事業費110万2,950円・生きがいデイサービス事業費25万6千円等がそれぞれ執行されている。

358万円）。三加和中給食堂ベランダ改修工事費120万円。

・**社会教育課** 成人式記念品及び各種講師謝礼金207万1,500円。放課後子ども教室関係の消耗品51万7千円。

地域コーディネートター謝礼金187万5千円。

・**公民館費** 空調機保守点検委託料52万5千円。手すき和紙保存会講師謝礼金55万2千円。

住宅用地造成事業

・**歳入** 飲料水供給施設加入負担金48万円（グリーンビレッジ平野6件分）、住宅貸付収入252万7,300円（久井原ニュータウン7件分）、（グリーンビレッジ3件分と久井原ニュータウン一括譲渡2件分）、久井原ニュータウン水道施設維持費徴収料87万円。

・**歳出** 給水施設の維持管理委託料（久井原ニュータウン130万円、グリーンビレッジ平野59万円）。グリーンビレッジ平野（定住補助金200万円6世帯10人に対して補助）

奨学金貸与事業

・**歳入** 返還金312万4,500円。前年度繰越金369万9,576円。
・**歳出** 貸付金486万円。平成22年度は17人の貸付。
未納額170万円（平成16年～平成22年度）

公立神尾保育園の決算額は5,951万1千円で執行の主なもの、一般職員6名分の給料1,880万5,300円と臨時保育士4名分の賃金723万1,021円、その他給食材料費472万4,090円、備品購入費117万8,136円等となっている。

特別会計の介護保険会計決算状況は、歳入総額が15億3,875万9千円、歳出総額が11億8,461万円で、歳入歳出残額は5,414万9千円となっている。歳出の主なもの、介護給付費が13億9,610万6千円で、全体の94%を占めている。要介護認定者数は860人で、一人当たりの介護給付費は162万3,379円となっている。

特別養護老人ホーム事業会計の決算状況は、歳入総額5億8,233万9千円で、歳出総額は4億9,287万5千円となっており、歳入歳出残額は8,946万4千円。
和水町立病院事業会計決算状況は、病院事業収益が9億623万7千円、支出面で病院事業費用が8億6,674万8千円の差し引き残高3,948万9千円の黒字となっているが町からの繰り出し金等を勘案すれば、運営状況は依然として厳しい状況に変わりはない。

平成23年度9月定例会厚生常任委員会に付託された『平成22年度和水町健康福祉課関係一般会計・特別会計』の決算審査の結果、各担当係毎に限られた財源で重点的効率的な執行が行われており健全な財政運営となっていることを確認した。